



青森県感染症発生情報 (2017年第25週)

I 第25週の発生動向 (2017/6/19~2017/6/25)

1. 感染性胃腸炎については、むつ保健所管内で**警報**が発令されました。県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較して、2週連続でかなり多くなっていますので特に注意が必要です。
2. 流行性耳下腺炎については、むつ保健所管内で**注意報**が発令されました。また、三戸地方保健所+八戸市保健所管内及び上十三保健所管内でも定点当たり報告数が大幅に増加していますので注意が必要です。
3. インフルエンザについては、三戸地方保健所+八戸市保健所管内と上十三保健所管内で、患者報告が続いています。なお、インフルエンザの迅速診断キットによる型別の報告はA型1人、B型36人でした。

II 第25週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減		
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点			
小児科 内科	インフルエンザ																
					19	1.36			18	2.00			37	0.58	16		
小児科	RSウイルス感染症		3	0.38					1	0.17	2	0.50	6	0.14	-6		
	咽頭結膜熱		4	0.50	5	0.56	3	0.30	4	0.80		3	0.75	19	0.45	-15	
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎		9	1.13	19	2.11	17	1.70	12	2.40	3	0.50	5	1.25	65	1.55	-2
	感染性胃腸炎		36	4.50	53	5.89	80	8.00	47	9.40	10	1.67	88	22.00	314	7.48	-38
	水痘		3	0.38			2	0.20	1	0.20	2	0.33	1	0.25	9	0.21	-2
	手足口病		1	0.13			10	1.00			3	0.50			14	0.33	10
	伝染性紅斑		1	0.13	1	0.11									2	0.05	-4
	突発性発しん		3	0.38	4	0.44	7	0.70	2	0.40	6	1.00	1	0.25	23	0.55	1
	百日咳																0
	ヘルパンギーナ				2	0.22	3	0.30	1	0.20					6	0.14	5
流行性耳下腺炎						10	1.00	2	0.40	14	2.33	18	4.50	44	1.05	31	
眼科	急性出血性結膜炎															0	
	流行性角結膜炎						2	1.00							2	0.18	1
基幹	クラミジア肺炎															0	
	細菌性髄膜炎											1	1.00	1	0.17	0	
	マイコプラズマ肺炎						2	2.00				5	5.00	7	1.17	6	
	無菌性髄膜炎																-1
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)						2	2.00	3	3.00			1	1.00	6	1.00	5

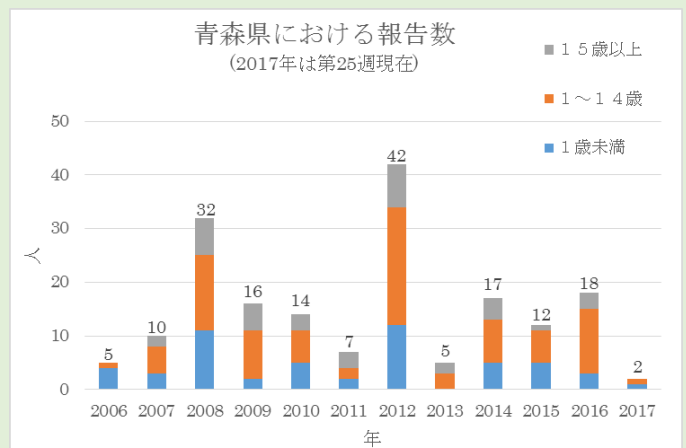
■は警報、■は注意報。「空欄」:患者報告無し。

感染症の窓

百日咳 (五類定点把握対象疾患)

百日咳は、百日咳菌という細菌の感染による上気道感染症で、世界的に見られる疾病です。年長児や成人が百日咳に感染した場合は、咳が長期にわたって持続しますが、典型的な症状(けいれん性の発作)が少ないため、診断や治療が遅れ、乳幼児や周囲への感染源となって感染を拡大してしまう可能性もあります。乳幼児では肺炎や脳症を併発して重症になる場合があります。現在、百日咳の発生動向は、小児科定点の医療機関で把握していますが、厚生労働省では百日咳を五類全数把握対象疾患に変更するよう感染症法施行規則等を改正する予定(2018年1月)です。

本疾患は、母体からの移行抗体が有効に働かないため乳幼児早期から感染する可能性があり、感染した場合には重症化することがあるため、特に注意が必要です。2016年に青森県内で報告された18人の患者のうち3人が1歳未満でした(図)。また、百日咳の予防には百日咳・ジフテリア・破傷風・ポリオ四種混合ワクチンの予防接種が有効です。ワクチンの定期予防接種については、生後3か月になってから複数回の接種を行います。実際の接種に際しては、かかりつけ医にご相談くださるか、またはお住いの市町村の予防接種担当課にお問い合わせください。



○詳しい情報はこちらをご覧ください [百日咳について \(厚生労働省 HP\)](#)



Ⅲ 全数把握疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市2人、弘前2人、八戸市1人、五所川原1人、むつ1人
(2017年計:146人)
- ・つつが虫病（四類全数把握対象疾患）：三戸地方1人
(2017年計:6人)
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類全数把握対象疾患）：八戸市1人
(2017年計:9人)

Ⅳ 病原体検出情報

※（ ）内は、検査材料及び検体採取日です。

A型肝炎患者（ふん便、6/19）・・・A型肝炎ウイルス：弘前1人

Ⅴ 保健所管内別全数把握疾患発生状況（2017年第22週～2017年第25週）

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
22	H29.5.29 ~ H29.6.4	侵袭性肺炎球菌感染症2人		梅毒1人			
23	H29.6.5 ~ H29.6.11		つつが虫病1人 梅毒1人	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人			
24	H29.6.12 ~ H29.6.18	E型肝炎1人	A型肝炎1人	侵袭性肺炎球菌感染症1人 梅毒2人		腸管出血性大腸菌感染症1人 梅毒1人	
25	H29.6.19 ~ H29.6.25			つつが虫病1人 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人			

Ⅵ 結核(二類全数把握疾患)（2017年第22週～2017年第25週） (人)

週	期 間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
22	H29.5.29 ~ H29.6.4			1	1	3	2
23	H29.6.5 ~ H29.6.11		4	1	1	1	
24	H29.6.12 ~ H29.6.18	1	2		1		
25	H29.6.19 ~ H29.6.25	2	2	1	1		1

Ⅶ 全数把握疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2017年第24週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病
累積報告数	9980	1	68	608	15	7	165	145	14	8

分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	ジカウイルス感染症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病
累積報告数	1	33	1	87	81	70	1	1	15	1

分類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群
累積報告数	568	2	500	136	655	335	7	85	288	620

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん
累積報告数	31	184	11	1858	135	2339	67	36	37	46

分類	五類	五類
疾病名	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症
累積報告数	163	11

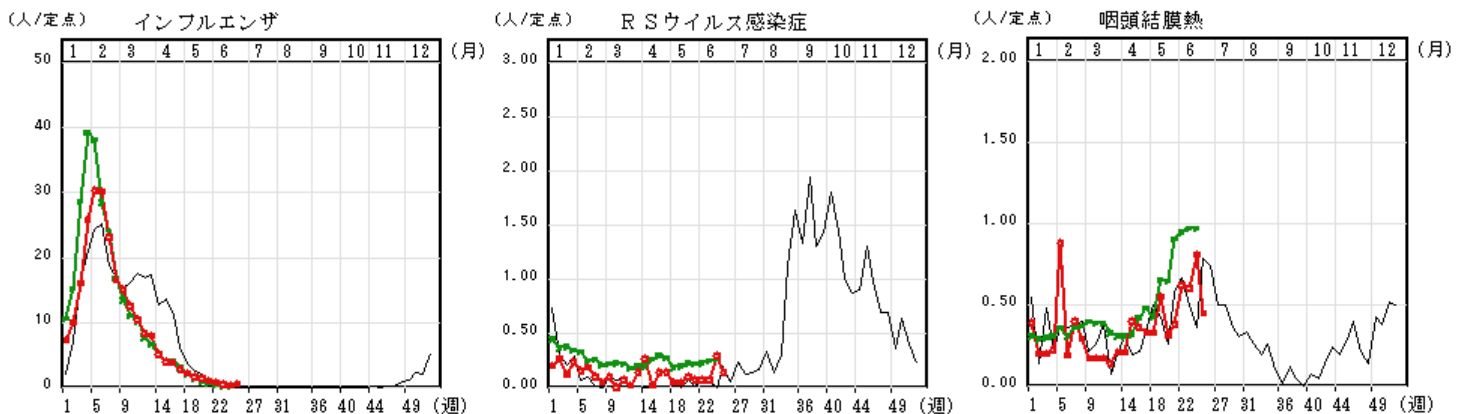
青森県（2017年第25週までの累計）

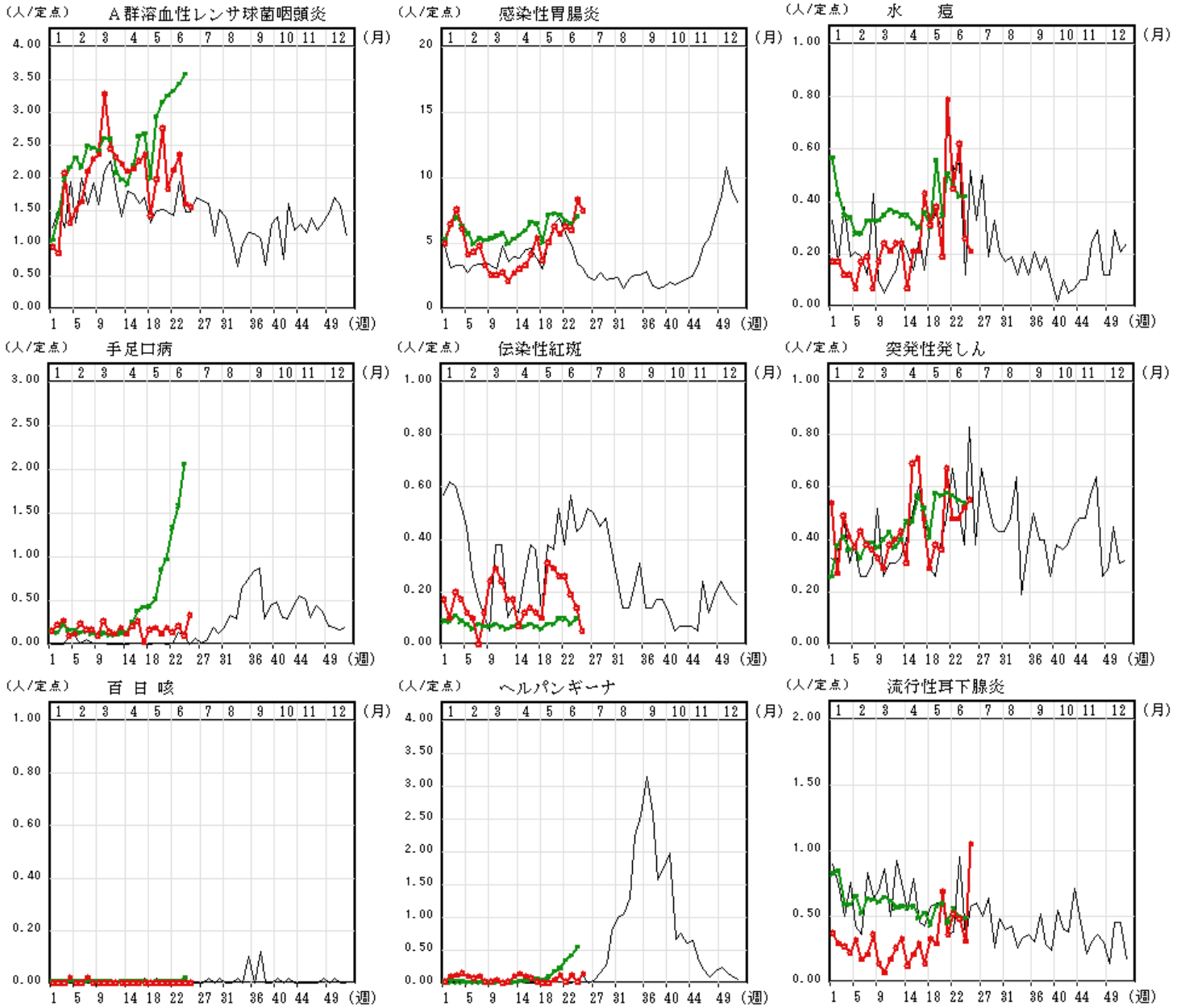
分類	二類	三類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	146	6	5	2	6	6	2	9	1	2

分類	五類	五類	五類
疾病名	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒
累積報告数	5	8	38

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移（2017年第25週、ただし全国は前週）

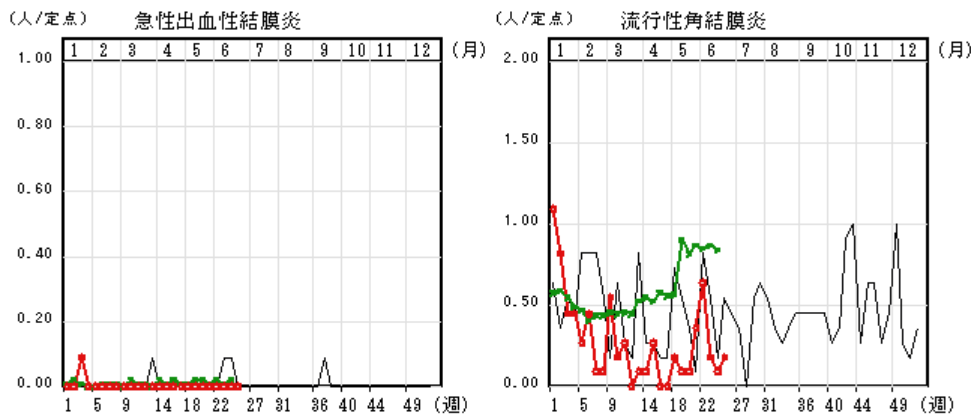
グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、×——×は2017年全国





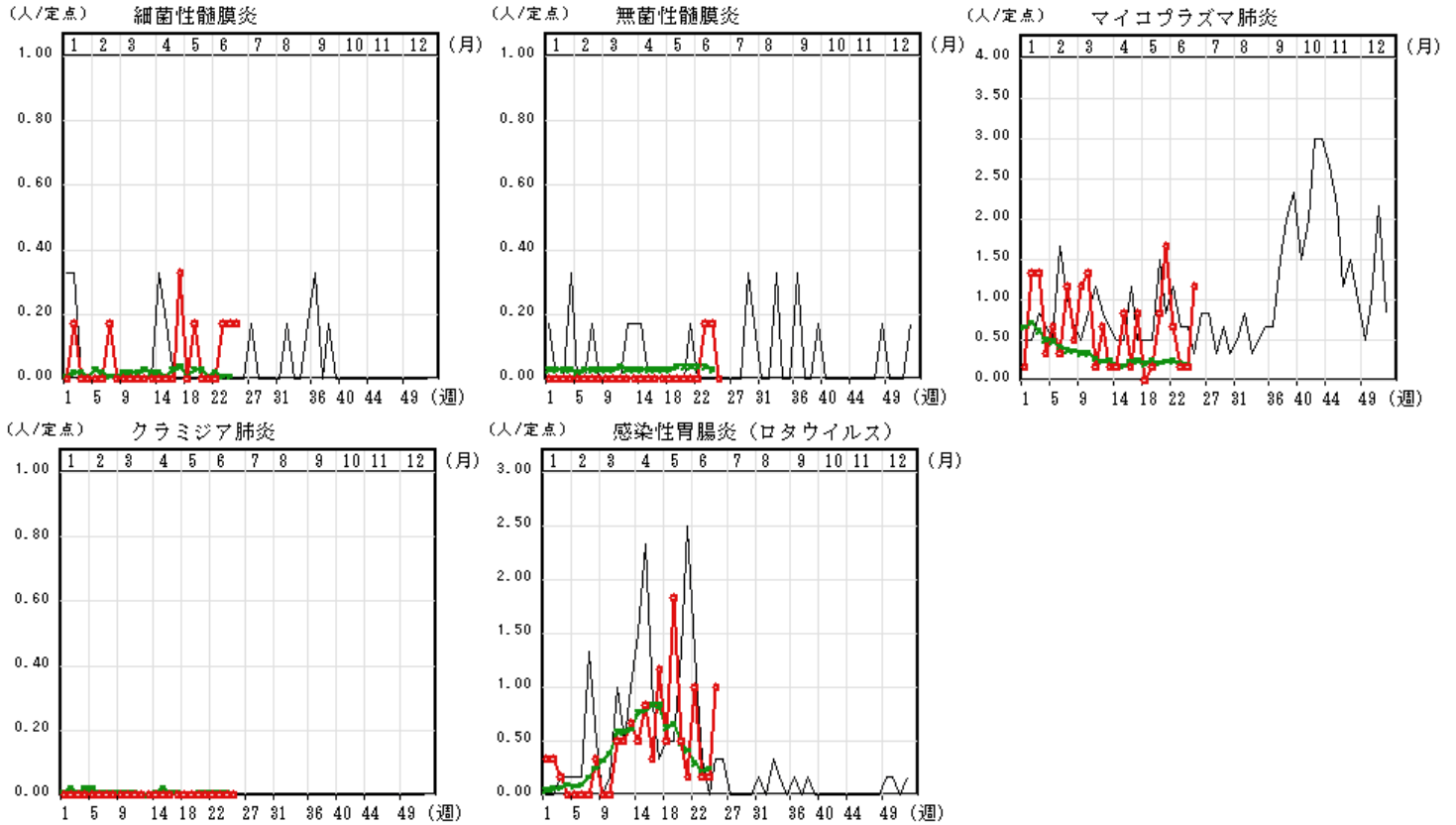
IX 眼科定点把握疾患週別推移 (2017年第25週、ただし全国は前週)

グラフの説明 ○—○は2017年青森県、—は2016年青森県、×—×は2017年全国



X 基幹定点把握疾患週別推移（2017年第25週、ただし全国は前週）

グラフの説明 ○—○は2017年青森県、——は2016年青森県、 ×—×は2017年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成29年第25週

報告はありませんでした。

平成29年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月				計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-12週	13-17週	18-21週	22週	23週	24週	25週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	発症者数	0	12	0	0	0	0	0	0	0	12
児童・婦人関係施設等	件数	1	2	1	0	2	0	0	0	0	6
	発症者数	13	48	14	0	44	0	0	0	0	119
障害関係施設	件数	0	1	0	1	0	0	0	0	0	2
	発症者数	0	43	0	38	0	0	0	0	0	81
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	1	4	1	1	2	0	0	0	0	9
	発症者数	13	103	14	38	44	0	0	0	0	212